

学校評価と学校改善の推進

札幌市立西陵中学校

I はじめに

効果的な
学校評価

1 本校における学校評価のねらい

学校教育目標

『開拓』	○真理を愛し、創造的な思考力を持つ人間	創造
	○豊かな情操を持ち、積極的に協力し合う人間	協力
	○使命と責任を自覚し、最後までやり抜く人間	根気
	○生命を尊重し、健康でたくましい人間	健康

<重点目標>

- | | |
|------------|-------------|
| 1 元気のある学校 | 2 やりがいのある学校 |
| 3 信頼される学校 | 4 思いやりのある学校 |
| 5 安全・安心な学校 | |

本校では昨年度より、生徒、保護者、学校評議員、教職員による学校評価アンケートを実施、公表している。教育活動を教職員のみで振り返るだけでなく、学校に関わりのある多くの人の願いや思いを反映させ、改善に結び付けることが求められている。学校関係者評価も含め、学校評価システムを効果的に位置付け、学校改善を推進することで「開かれた学校」として地域・保護者から信頼を得ると共に、教職員のやる気と自信にもつながる。

II 本校の学校評価システム

組織の構築に
向けて

1 自己評価と評価委員会

本校では、各校務部学年担当者からなる教育課程検討委員会が学校評価委員会として機能している。教務主任がプロジェクトの中心となり、学校評価に関わる業務（自己評価書の作成を含む）を担当し、教育課程検討委員会を経て、職員会議に提案している。

2 学校関係者委員会

本校では、校区に居住する歴代元 PTA 会長・副会長などの役職に就かれていた 4 名の方々に学校評議員を委嘱しているが、学校関係者評価委員会の役割も担っている。委員会は年 3 回開催しており、学校教育目標の説明と年間の流れ、各種アンケート項目の検討、学校関係者評価の実施という内容でお願いしている。最終的に学校関係者評価書を作成していただき、学校改善に役立てるため教職員及び学校外にも公表している。

Ⅲ 学校評価の年間の流れ

	自 己 評 価			学 校 関 係 者 評 価
	学校（教職員）	生徒	保護者	学校関係者評価委員会
4	学校経営方針の決定 学校評価年間計画立案 学校公開日（日曜参観授業） PTA総会（学校経営方針の説明） 学年PTA集会（学校経営方針の説明）		学校公開日 アンケート	
5	重点目標の設定 評価項目の検討・改善			評価委員会の組織づくり
6	教育課程検討委員会① （年間の流れ確認と評価項目検討に向けて）			第1回学校関係者評価委員会 （活動内容確認）
7	↓			
8	評価項目の具体的検討			
9	教育課程検討委員会② （職員会議にて評価項目の決定） 文化祭 学校公開			
10	合唱コンクール 学校公開			
11	教育課程検討委員会③ （生徒・保護者・教職員アンケート作成 に向けて） 学校公開日（半日授業公開）		学校公開日 アンケート	第2回学校関係者評価委員会 （アンケート項目の検討）
12	年度末自己評価の実施（生徒・保護者・ 教職員）	学校評価 アンケート	学校評価 アンケート	
1	アンケート結果の集計・分析 自己評価書の作成			
2	教育課程検討委員会④ （評価結果による課題の整理・改善案の 検討） 年度末反省職員会議（改善案の提示） 次年度向け 学校説明会			第3回学校関係者評価委員会 （学校関係者評価書の作成）
3	自己評価書・関係者評価書の提出 自己評価書・関係者評価書の公開（HP・ 学校便り）	アンケート 結果配布 自己評価書 学校関係者 評価書配布	アンケート結 果配布 自己評価書・ 学校関係者評 価書配布	

IV 学校評価の方法

適切な

評価項目

1 自己評価

(1)項目の設定

評価項目の設定に関しては、詳細かつ高度に専門的な内容にならないように大項目と分野からなる評価項目を検討していった。教育課程検討委員会のメンバーを中心に原案を考え、各部や学年に降ろして表現や適切な内容であるかなどの検討を加えた。その後、再度検討委員会で手直しをし、評価項目を決定した。また、その評価項目に対する「教職員」「生徒」「保護者」に対するアンケート質問項目に関しても適切かどうかの検討を加えた。質問内容は、生徒や保護者が理解できるような文章表現を心がけ、特に中学1年生にもわかる表現を探った。

大項目及び分野、評価項目数は、以下の通りである。

①学校教育目標

教育目標・・・・・・・・評価項目数 2

目指す学校像・・・・・・ 1

目指す生徒像・・・・・・ 1

②教育推進の重点

学習指導・・・・・・・・ 5

生徒指導・・・・・・・・ 6

健康安全指導・・・・ 4

開かれた学校・・・・ 4

③その他

進路・・・・・・・・ 2

情報管理・・・・・・・・ 1

生徒会・・・・・・・・ 1

危機管理・・・・・・・・ 3

PTA・・・・・・・・ 1 合計 31項目

評価項目に対するアンケート質問数

	教職員	生徒	保護者
①	3	2	3
②	19	14	16
③	9	4	6
計	31	20	25

(2)アンケートの実施

①11月の公開授業時に保護者向けアンケートをお願いし、その結果を「学習指導」「生徒指導」の分野の資料として数値に入れた。

アンケート用紙は、各学級前の廊下に置き、玄関に回収ボックスを設置し、帰り際に入れてもらった。

②12月に実施した教職員、生徒、保護者に対するアンケートはマークシートを利用した。

生徒に対しては、無記名方式とし学活中に学級担任の指導で実施した。

また保護者用も無記名方式とし、自由記述欄を設け意見や要望を書いていた
だいた。

(3)結果の集計と分析

マークシートを用いることにより、集計作業はPCでの処理となりデータの
グラフ化も同時にできるため、集計自体は短時間で可能である。次に、各ア
ンケート項目の数字を学校評価項目に集積しながら、平均点を求める作業と
なる。(アンケート項目はABCDの4段階で回答してもらい、それぞれ4点・
3点・2点・1点で計算する)その後、達成状況に対する分析と改善の方策を
吟味し自己評価とする。

2 学校関係者評価

自己評価完成後、学校関係者評価委員には事前に各アンケート結果と自己評
価を送付し目を通していただいた後、学校関係者評価委員会にて学校関係者
評価を実施する

V 評価結果の公表

1 公表の方法

本校では、評価結果の公表を以下の方法で行っている。

- ・学校だより (3月上旬)
- ・学校ホームページ (www.seiryoj.sapporo.c.ed.jp)

また、生徒アンケート結果や保護者のアンケート結果と自由記述に対する要
望や意見の回答についても学校だより等を利用する

VI 成果と課題

本校の学校評価に関する取り組みとしては、H18年度に教職員とPTA運
営委員に対してアンケート実施、H19年度より、教職員・全家庭の保護者・
全校生徒に対してアンケート実施をし、自己評価を行い学校だより・HP等
で公開してきた経緯がある。

H20年度は、自己評価に加え学校関係者評価を実施した。PDCAサイクル
の概要が教職員をも含め浸透してきた結果、様々な場面での意識の変化につ
ながり「学校をよりよくするため」の一つの手段として定着し始めていると
ころである。

この取組を始めるときは、学校に対する厳しい評価ばかりを想定していた。
しかし、生徒・保護者の学校教育への期待が大きいことを改めて感じている。
取組への理解が深まることで信頼関係の構築に繋がり、教職員の意識改革も
徐々にではあるが成果となって表れてきている。評価項目の見直しなど課題
を整理しながら、来年度は、今年度実施できなかった中間自己評価を実施し、
よりきめの細かい学校評価をしていくことを課題としたい。

【参考文献】

- ・「学校評価ガイドライン<改訂>」 文部科学省
- ・「札幌市の学校評価」 札幌市教育委員会

【資料】

平成20年 自己評価及び学校関係者評価書

平成20年 月 日
札幌市立西陵中学校

1 本年度の重点目標

1.元気のある学校 2.やりがいのある学校 3.信頼される学校 4.思いやりのある学校 5.安全・安心な学校

2 本年度の経営方針

1.教育課程の実践と評価 2.基礎基本の定着と心の豊かさとたくましさの育成 3.学校、家庭、地域社会の教育機能の連携と協調 4.不登校生徒や特別な支援を必要とする生徒への指導と適切な取り組み 5.部活動の充実 6.教育環境の整備

3 自己評価結果に対する学校関係者評価

	分野	評価項目	自己評価		学校関係者評価	
			達成状況	改善の方策	自己評価の適切さ	改善策の適切さ
学校教育目標	教育目標	教育目標が教職員に理解され、教育活動の指標として生かされている				
		教育目標が保護者や生徒に理解されている				
	めざす学校像	「元気な学校」「やりがいのある学校」「信頼される学校」「思いやりのある学校」「安全・安心な学校」という5つのめざす学校像は適切であるか				
		めざす生徒像	創造的で豊かな感性と生きる力を身につけた生徒であるか			
学校関係者評価者による意見						
教育推進の重点	学習指導	各領域の調和がとれている教育課程の編成・実施がなされている				
		基礎基本の定着を図るため、学習指導の計画と指導方法の工夫に努めている				
		総合的な学習はねらいをふまえ、充実した学習活動がなされている				
		道徳は生徒の発達段階や年間行事を見通した題材が適切に配置されている				
		評価規準の見直しや評価方法の改善に努めている				
	学校関係者評価者による意見					
	生徒指導	社会生活のルールなどの社会性を身につけさせる指導が行われている				
		基本的な生活習慣(時間を守るなど)の定着をはかる指導が行われている				
		全教師の共通理解と協力体制にたった生徒指導が行われている				
		校内学びの支援委員会を中心とした校内支援体制が整っている				
スクールカウンセラーと連携し、生徒や保護者が相談できる体制が整っている						
学校関係者評価者による意見						
健康安全	生徒たちは健康な生活を送っている					
	生徒たちは清掃活動を通して環境整備を意識している					

生徒・保護者・教職員アンケート（マークシート）

平成20年度学校評価「生徒アンケート」 札幌市立西陵中学校

自分の学年にマークしてください

1年 2年 3年

あなたは、学校の授業方針が自分のように思っているか、やり易いと思うか。

あなたは、学校が好きですか。

学校での授業は、わかりやすいですか。

あなたは、基礎学力が身につくと感じますか。

「総合的な学習の時間」の内容は充実していると感じますか。

道徳の授業などを通して、思いやりの心や豊かさが育ちましたか。

学習意欲の向上や成果は、きちんと評価されていると感じますか。

学校では、多様な意見に対する心や社会のルールを守る態度を養っていますか。

運動や文化祭は積極的に参加していますか、興味があります。スポーツや音楽などの発表的な活動が盛んに行われていると感じますか。

学校は、いろいろな行事をこなすために忙しすぎる感じがしますか。

学校では、部活動や臨み部についてきちんと対応していますか。

あなたは、生き生きと学校生活を過ごしていますか。

あなたは、健康と美意識に行っていますか。

道徳科は、活発に行われていますか。

学校の授業は、楽しいですか。

学校は、学校生活の様子をしっかりと伝えてくれますか。

将来の生き方について考えるなど、道徳に関する授業がしっかりと行われていますか。

あなたは、学校行事に積極的に参加していますか。

学校運動や生徒会活動に積極的に参加していますか。

学校は、安全な環境に過ごしやすい環境ですか。

このアンケートは、みなさんの生活の様子や考え方を知り、学校生活を充実したものにするための参考とするものです。先生の指示に従って、上記の1～20までの質問の解答欄にマークして下さい。

① よくある
② ややある
③ やや少ない
④ ほとんどない

平成20年度学校評価「教職員アンケート」

校長

- 学校の目指すべき方向を明した学校教育目標が経営の基盤に導きつけられたりや制度、それを裏付けるための目指す生徒像について教職員の共通理解が図られ、その各領域の関与がとれている教育課程の編成・実施がなされ、教科ごとに基礎・基本の定着を図るために、学習指導の3単元一人ひとりの習性や学習態度から授業や評価が工夫的・多面的な学習の過程において、地域の特長や生徒の異質性は生徒の発達段階や学年の行事を考慮した題材が評価標準の達成しや評価方法の改善に努めている
- 授業の生活のきまりについて、生徒の理解に即した授業法・教職員の共通理解が図られ、それに基づいて校内での実践委員会が定期的に開催され、支援が必ずスクールカウンセラーとの連携が十分行われている
- 教育相談や進路相談など相談活動が計画的に実施され、日常生活や部活動の保護で、健康や安全、事故防止に一生懸命、連携活動に積極的な取り組みをしている適切な結果がもたらされている
- 学校づくりやPTA協力が促進され、保護者や地域に対して学校教員への理解を深めている
- 保護者に対して評価標準や基準、評価方法などの説明が丁寧に行われている
- 関係小学校などと連携がなされている
- 学校評価システムが適切に運用されている
- 学校評価を定期的に実施している
- 進路指導のみならず、将来を豊かに「生き方」指導としての道徳指導が行われている
- 保護者対象の説明会が行われ、理解を深めている
- 個人情報取り扱いについては、教育年報厳守を定め、十分な配慮がなされている
- 狂文書及び各通知文が簡潔に書かれている
- 評価標準の記載が適正になされており、保護者も理解しやすくなっている
- 質素で、創造的な評価活動に繋がる指導が十分できている
- 評価標準は適切に実施されている
- 中書者・入力者に対するマニュアルがあり、教職員に提供されている
- 地域や関係機関とともに連携するシステムが構築されている

<自由記述> 分野を書いてください

平成20年1月15日までに、お返事でお願いいたします。

平成20年度学校評価「保護者アンケート」 札幌市立西陵中学校

お年頃の学年にマークしてください

1年 2年 3年

貴校の学校生活や生徒像など、教育方針がわかりやすく伝えられている

自分の子どもは、自信を持って学校に通っている

学校は、生徒たちもあなたからよく褒められて育つようとしている

毎日、学習意欲を持って登校している

生徒は、授業がわかりやすいと感じている

計画的に家庭学習に取り組むようになっている

学校の生活指導の方針について理解できる

教師は、生徒の個性的な行動を適切に指導してくれる

生徒指導部での学校との連携は問題なく行われている

スクールカウンセラーの存在を知っている

いろいろな働きのない学校づくりに取り組んでいる

学校は、生徒のこれに関して適切に相談に応じてくれる

学校の雰囲気よく、生徒たちが生き生きと生活できる学校になるように取り組んでいる

授業内容や教定などの標準意識が行き届いている

道徳科は活発に行われている

部会は、部について学ぶ機会になっている

学校づくりなどで学校の様子がよく伝えられている

学校評価に関するアンケートは実施がある

学校評価の点数は適切である

道徳に関し、適切な情報提供や指導が行われている

生徒は、文化祭や運動会などの学校行事に積極的に参加している

合唱コンクールなど特色ある取り組みがなされている

学校は生徒像に対して十分に対応できている

保護者と教職員の協力関係ができています

PTA活動が活発である

① よくある
② ややある
③ やや少ない
④ ほとんどない